

授業科目	*看護学概論				単位	2		
履修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU11201J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1			
担当教員	金山 正子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>看護・看護学の発展過程を踏まえ、看護の定義・本質、看護の職業の位置づけ、看護の対象及び健康への理解を深め、看護教育の多様なレベル、看護の役割・専門性について概説する。さらに看護の理論、研究、実践の関係を理解し、看護学・看護学の現状と方向性を考える。看護の実務経験を活かした最新の看護の現状や動向を取り入れ、講義で概説する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.看護の定義を述べることができる。</li> <li>2.「人間」を統合体として捉える意味を述べることができる。</li> <li>3.「人間」「環境」「健康」「看護」の概念を述べることができる。</li> <li>4.看護実践の基盤となる法律を述べることができる。</li> <li>5.看護教育制度の概略を述べることができる。</li> <li>6.保健・医療・福祉システムにおける看護職の役割を述べることができる。</li> <li>7.災害看護の必要性を述べることができる。</li> <li>8.今後の看護の方向性と課題を述べることができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	40	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	30						30	
知識・理解 (DP1-2)	30		25				55	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			5				5	
関心・意欲 (DP3-2)			5				5	
態度(DP4-1)			5				5	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
看護・看護学の基本的知識を理解し、説明することができる(行動目標 1～8)。授業で積極的に発表、意見交換等を行い、課題レポートを作成し、今後の課題について述べるができる。				<ol style="list-style-type: none"> <li>1.看護の定義を述べることができる。</li> <li>2.「人間」を統合体として捉える意味を述べることができる。</li> <li>3.「人間」「環境」「健康」「看護」の概念を述べることができる。</li> <li>4.看護実践の基盤となる法律を述べることができる。</li> <li>5.看護教育制度の概略を述べることができる。</li> <li>6.保健・医療・福祉システムにおける看護職の役割を述べるができる。</li> <li>7.災害看護の必要性を述べることができる。</li> </ol>				

		8.今後の看護の方向性と課題を述べることができる。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	はじめに 授業概要の説明 テーマ:看護の本質 看護とは、看護学とは何か 看護の歴史的変遷から看護の定義や概念を概説し、看護とは何かを考える。	講義	復習:講義内容の該当部分を教科書で確認する 予習:教科書で「看護の役割と機能」を読む	90
2	テーマ:看護の役割と機能 看護の役割と機能、看護実践とその質保証に必要な要件、看護の役割拡大・機能の拡大、看護の継続性と連携について概説する。	講義	復習:講義の内容を復習する 予習:看護の概念(人間・環境・健康・看護)について調べ、レポートを作成する。	90
3	テーマ:看護の対象の理解、人間について 人間の「こころ」と「からだ」の理解、生涯発達し続ける存在としての人間、生活者としての人間などについて考える。	講義、グループワーク、発表	復習:生活者としての人間について理解する 予習:教科書で「国民の健康・生活の全体像の把握」を読む	90
4	テーマ:国民の健康、生活の全体像の把握 健康のとらえ方、国民の健康の全体像、国民のライフサイクルと健康、現代の日本人の健康と生活を考える。	講義、グループワーク、発表	復習:健康と生活について理解する。 予習:ナイチンゲール「看護覚え書き」を読み、レポートを作成する。(次回講義までに作成)	90
5	テーマ:ナイチンゲールの考えた看護について、ナイチンゲール著「看護覚え書き」を読み、課題レポートをもとに意見交換をする。	講義、グループワーク、発表	予習:ヘンダーソン「看護の基本となるもの」を読み、レポートを作成する(次回講義までに作成)	90
6	テーマ:ヘンダーソンの考えた看護について ヘンダーソン著「看護の基本となるもの」を読み、課題レポートをもとに意見交換をする。	講義 グループワーク、発表	復習:ナイチンゲールとヘンダーソンの看護の定義を確認する。 予習:教科書の、他の看護理論家の看護の定義を読む	90
7	テーマ:看護の概念と看護理論について	講義 グループワーク、発表	復習:自己の看護観についてレポートを作成する 予習:「看護における倫理」を読む	90
8	テーマ:看護における倫理 看護における倫理の原則、倫理綱領、課題への対応などについて概説する。	講義	復習:倫理綱領を理解する。 指定した事例について考え、レポートを作成する	90
9	テーマ:看護の基盤となる法律 看護にかかわる法制度について概説する。	講義	復習:教科書の保健師助産師看護師法について、内容を理解する 予習:教科書の「看護職の資格と養成にかかわる制度」を読む	90
10	テーマ:看護の専門性と看護教育 看護教育制度について概説する。	講義	復習:看護教育制度の概略について理解する 予習:教科書「看護サービス提供の場」を読む	90

11	テーマ:看護サービス提供の場と継続看護 保健福祉医療システム、看護サービスの担い手、看護サービス提供の場、チームアプローチと継続看護、多職種連携について概説する。	講義	復習:看護サービス提供の場と多職種連携について理解する 予習:教科書「医療安全と医療の質保証」を読む	90
12	テーマ:看護サービスの管理 看護サービスの管理、医療安全への取り組みなどについて概説する。	講義	復習:教科書の「看護サービスの管理」を読む 予習:「今後の看護の方向性と課題」についてレポートを作成する(最終講義時に提出)	90
13	テーマ:広がる看護の活動領域、国際化と看護、災害と看護 看護活動の場と役割の拡大、国際協力、災害と看護活動などについて考える	講義	復習:講義内容を理解する 予習:「今後の看護の方向性と課題」についてレポートを作成する(最終講義時に意見交換)	90
14	テーマ:今後の看護の方向性と課題について意見交換、 授業のまとめ	講義、グループワーク、発表	復習:授業資料のまとめとファイリング	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	看護学科に入学して初めて学ぶ看護専門科目です。教科書や資料に出てくる単語や専門用語などは、専門の辞書や図書などで調べて下さい。状況によっては、遠隔授業を行うことがあります。その時は事前にお知らせしますので、遠隔授業を受ける準備をしてください。また、レポートは指定日までに作成して提出してください。			
テキスト	1.茂野香おる、他著:系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学[1]看護学概論、医学書院、2020年 2..F.ナイチンゲール著、小玉香津子・尾田葉子訳:看護覚え書、本当の看護とそうでない看護、日本看護協会出版会、2019年、新装版			

	3.V.ヘンダーソン著、湯槇ます・小玉香津子訳：看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、2020年、再新装版
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書 その他、参考図書はその都度紹介し、教材については、必要に応じて資料を配布します。 看護関連情報は、インターネットで信頼できるサイトを選び、参照して下さい。(例-厚生労働省や日本看護協会のホームページなど)
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	看護学だけでなく、看護学以外の学問の図書や文献を読んだり、社会の中のさまざまな情報からも、必要な知識を得て学習して下さい。
達成度評価に関するコメント	試験(60%)、レポート(40%)で評価します。レポート提出方法や講義中の意見交換などの内容については、授業の中で示します。